

QANTAS 2005 Tasar World Championship

レーザー世界選手権

田中郁也 / 紀子組が 3 位入賞！

2005.7.1～8 オーストラリア ダーウィン

2005年レーザー世界選手権は7月1日から8日まで、オーストラリアのダーウィンセーリングクラブで行われた。地元オーストラリアを中心にイギリス、アメリカ、カナダ、オランダ、日本から131チームと過去最高の参加数となった。

レースは初日の第2レースで日本の田中夫妻組と平生夫妻組がワン・ツーフィニッシュを決め日本チームの大躍進が始まった。2日目も第4レースで江ノ島の赤井夫妻が2位、第6レースでは稲毛の田中夫妻と池内・米倉組がまたもワン・ツーフィニッシュを決め、軽風に強いジャパンをアピールした。

優勝したのは地元オーストラリアのロブ・ダグラス（1973年の全豪チャンピオン・1996年レーザーマスターズ世界選手権準優勝）/ニコル・ダグラスの父娘チーム。2位は現全豪チャンピオンのクレイグ・マクフィー/ケビン・ケロー組。3位は田中郁也/紀子夫妻組が入った。海外の世界選手権では日本チームとして過去最高位。田中夫妻は年齢別のマスタークラスでも優勝した。

オーストラリアでは若いチームの参加が増え、日本からも初参加の若いチームの活躍が目立った。

3 位入賞の田中チームのコメント

ダーウィン・ワールドに照準をあてて、課題や弱点を解消することを意識しながら練習を重ねて来ました。130ハイというビッグフリート、微風から順風までの幅の広いコンディションのもとで大変厳しいレースでしたが、軽風下では日本チームが上位に食い込み、日本のレベルの高さを証明することができました。順風下ではキープフラットの精度とダウンウィンドに差がありましたが、これらの課題を解消できれば日本チームもワールドタイトルを十分狙うことができると感じました。

2005年レーザー世界選手権

<http://www.tasar2005worlds.org/>

レース結果

<http://www.tasar2005worlds.org/results/2005tasar/SGrp1.htm>